

令和 8 年 8 月 20 日

アウトリーチ活動報告書

北海道大学大学院医学研究院

山崎美和子

2026 年度研究助成（一般）の支援をいただき、北海道大学医学部においてアウトリーチ活動を実施しましたのでご報告いたします。

アウトリーチ活動実施名：「脳と神経細胞を見てみよう」

受領者氏名：山崎美和子

所属機関名：北海道大学大学院医学研究院解剖発生学教室

役職：教授

対象：高校生 100 名

令和 8 年 8 月 3 日、「脳と神経細胞を見てみよう」と題した模擬実習を北海道大学医学部にて実施しました。これは将来的に医学部進学を希望している高校生を対象とした高校生限定プログラムの一環として行ったものです。将来的に医学部では解剖学でどのようなことを学ぶのか、そして私たちの知的活動や運動を支える脳機能や、その基盤となる神経細胞をどのように顕微鏡で観察し研究しているのかについて、高校生に理解してもらうことを目的として企画しました。

本アウトリーチ活動では、系統発生の順に並べた本物の脳（シロサケ、マウス、ヒツジ、ブタ、ウシ、ヒト）を触って観察してもらうとともに、蛍光タンパク質を発現させたマウスの神経細胞の蛍光顕微鏡像を観察してもらい、神経細胞がもつ精巧で美しい構造を実感してもらうことを目標としました。また、教室で行っている研究や解剖学教育を紹介するパネル展示も併せて実施し、神経科学研究の最前線や医学部における教育内容について雰囲気を感じてもらうことをねらいとしました。

質疑応答では参加者から多くの鋭い質問が寄せられ、将来性豊かな高校生が医学部への進学を希望し、臨床医や研究医を志していることがよく伝わってきました。また、医学科 1 年生、4 年生、5 年生による学生生活や解剖実習、そして自主的に参加している研究室での研究活動についての説明を聞くことで、医学部進学後の学びを具体的にイメージする良い契機となったのではないかと期待しています。

本活動にご協力いただいた北海道大学医学部医学科教務担当ならびに医学部医学科の学生の皆さんに心より御礼申し上げます。最後になりますが、本アウトリーチ活動をご支援いただいた公益財団法人秋山記念生命科学振興財団に深く感謝申し上げます。

